

学生プレゼンバトル2014 プレゼンテーション要項

2014年8月25日

つくば院生ネットワーク (TGN)

メールアドレス：tsukuba.graduate@gmail.com

ウェブサイト：http://tgn.official.jp/

1. 概要

学生プレゼンバトルとは、学群生や院生が、自らの取り組んでいる学問または研究の魅力を、異分野の学生・研究者や一般の方に向けてわかりやすく伝えるスキルを競う企画です。

2. 目的

学問や研究は、特定の学問・研究領域の学生や研究者だけのものではありません。あらゆる人に、あらゆる学問や研究に触れ、たのしむ資格があります。その一方で、学生や研究者には、自らの取り組んでいる学問や研究の魅力を異分野の学生・研究者や一般の方に向けてわかりやすく伝え、学問や研究の成果をひろく社会に還元することが求められています。

学生プレゼンバトルは、学群生や院生が異分野の学生・研究者や一般の方に向けてプレゼンテーションを行う機会であるとともに、あらゆる人があらゆる学問や研究に触れる機会です。学生プレゼンバトルの目的は2つあります。1つ目は、プレゼンターである学群生や院生が、学問や研究の魅力を、異分野の学生・研究者や一般の方に向けて伝えるスキルを高めることです。2つ目は、プレゼンターと異分野の学生・研究者の間の異分野コミュニケーション、およびプレゼンターと一般の方の間の科学コミュニケーションを実現することです。質疑応答や評価の仕掛けによって、エンターテインメント性とアカデミック性を併せもったコミュニケーションの実現を目指しています。

3. 院生プレゼンバトル2013からの主な変更点

- ・院生だけでなく、学群生にもエントリー資格があります。
- ・自らの取り組む研究を題材にプレゼンテーションしても、自らの専攻する学問を題材にプレゼンテーションしても構いません。
- ・ポスター発表部門は、今回は実施しません。

4. エントリー資格

学生（所属や課程を問いません）であり、エントリーについて指導教員の許可が得られる方。

※筑波大学の学群生、筑波大学ではない機関の学生、高校生のエントリーを歓迎します。

5. スケジュール

10月20日（月）～24日（金）のうち2日間、各日18:30-20:30 予選・プレゼンター交流会（中央図書館集会室）（エントリー者数が12人以内の場合）

11月 2日（日）（筑波大学学園祭1日目）12:10-14:30 本戦・全体交流会

11:30 準備

12:10 開場

12:20 開会式

12:30 全学LT（学群生を中心としたショートプレゼンテーション）

12:50 1人目のプレゼンテーション（発表12分間、質疑応答最長8分間）
13:10 2人目のプレゼンテーション（発表12分間、質疑応答最長8分間）
13:30 3人目のプレゼンテーション（発表12分間、質疑応答最長8分間）
13:50 全学LT
14:10 結果発表・学長講評・閉会式・写真撮影
14:30 片付け
15:00 撤収完了
夜に全体交流会を予定

6. 会場

予選： 中央図書館集会室

本戦： 大学会館小ホール

7. 会場設備

スクリーン、プロジェクター、D-SUB端子、レーザーポインター、マイク、プレゼンター向けプレゼンタイマーをご用意致します。

ノートパソコンは、つくば院生ネットワーク（以下、TGN）でもご用意致しますが、レイアウトが崩れる可能性もあります。ご自身でノートパソコンをご用意されるか、PDFに変換したファイルを準備されることをおすすめします。その他のプレゼンテーションツールに関しましては、各自で準備くださるようお願い致します。

8. プレゼンテーションの時間

予選・本戦とも、20分間（発表12分間、質疑応答最長8分間）です。12分間経過時に一鈴、20分間経過時に二鈴を鳴らします。

※ただし、予選のエントリー者数が想定の12名を超えた場合は、この限りではありません。

9. 審査方法

<予選>

プレゼンターが行うプレゼンテーションの全体を視聴した聴衆が、以下の6項目に基づき、それぞれ0～5点の6段階で評価し、その平均点を競います。平均点の上位3名を本戦出場者として選出します。

<評価項目>

- ・ 内容が難しすぎたり、易しすぎたりしなかったか
- ・ プレゼンターの見解は論理的であったか
- ・ プレゼンテーションの内容と社会との関係を理解できたか
- ・ 話の展開は明快であったか
- ・ 表現技法に工夫はあったか
- ・ あなたの意識に変化が生まれたか

<本戦>

3名のプレゼンテーションの全体を視聴した聴衆が、予選と同じ評価項目に基づいて、3名のうち最も優れているプレゼンターを1名選び、投票します。

10. 賞

本戦出場者には、賞状と副賞を授与致します。副賞は、次の御品を予定しております。

最優秀賞：iPad mini Retina

優秀賞：図書券3万円分

奨励賞：空気清浄機

11. エントリー方法

以下の2点を満たしたことをもってエントリーの完了と致します。

- ・9月8日（月）から予選初日の1週間前までの間に、以下のエントリーフォームでエントリー情報とプレゼンテーション概要を入力してください。

<http://tgn.official.jp/gpb14entry>

- ・予選におけるご自身のプレゼンテーションの前に、指導教員許可書のご提出と本人確認資料（学生証で結構です）のご提示をお願い致します。

著作権ポリシー

学生プレゼンバトル 2014 は、下記の著作権ポリシーに則って運営されます。

- (著作権の帰属先) 学生プレゼンバトル 2014 で用いられたプレゼンテーションスライドの著作権は、プレゼンター本人に帰属します。企画内で撮影した写真や動画などを個人範囲の外で使用するのを希望される場合は、TGN を通してプレゼンターにお知らせください。
- (文献引用) 関連研究などの成果をプレゼンテーションスライドに引用する場合は、適宜出典を明記してください。
- (プレゼンテーションへの著作物の使用) 学生プレゼンバトル 2014 は大学教育活動(大学院共通科目「第一線研究者 教員プレゼンバトル」)の一貫として行われるため、プレゼンターは、著作権法第三十五条に則り、必要と認められる限度において公表された著作物を複製し、プレゼンテーションスライドやポスターなどに使用することができます。ただし、著作物が使用されたプレゼンテーションをインターネット上にアップロードすることは、著作権法第三十五条第二項「公衆送信の態様」に抵触するおそれがあるため、おやめください。
- (Microsoft Office のクリップアートの使用) Microsoft Office がクリップアートとして提供している著作物は Office 製品を使用する範囲内では複製および公衆送信が認められています。
- (クリエイティブ・コモンズ・ライセンスなどが認められている著作物の使用) また、クリエイティブ・コモンズ・ライセンスなど、著作者が複製および公衆送信を許諾した著作物については、許諾範囲内で使用することができます。

[クリエイティブ・コモンズ・ライセンスとは](#)

参考: 著作権法 (引用)

第三十二条 公表された著作物は、引用して利用することができる。この場合において、その引用は、公正な慣行に合致するものであり、かつ、報道、批評、研究その他の引用の目的上正当な範囲内で行なわれるものでなければならない。

2 国若しくは地方公共団体の機関、独立行政法人又は地方独立行政法人が一般に周知させることを目的として作成し、その著作の名義の下に公表する広報資料、調査統計資料、報告書その他これらに類する著作物は、説明の材料として新聞紙、雑誌その他の刊行物に転載することができる。ただし、これを禁止する旨の表示がある場合は、この限りでない。

(学校その他の教育機関における複製等)

第三十五条 学校その他の教育機関(営利を目的として設置されているものを除く。)において教育を担当する者及び授業を受ける者は、その授業の過程における使用に供することを目的とする場合には、必要と認められる限度において、公表された著作物を複製することができる。ただし、当該著作物の種類及び用途並びにその複製の部数及び態様に照らし著作権者の利益を不当に害することとなる場合は、この限りでない。

2 公表された著作物については、前項の教育機関における授業の過程において、当該授業を直接受ける者に対して当該著作物をその原作品若しくは複製物を提供し、若しくは提示して利用する場合又は当該著作物を第三十八条第一項の規定により上演し、演奏し、上映し、若しくは口述して利用する場合には、当該授業が行われる場所以外の場所において当該授業を同時に受ける者に対して公衆送信(自動公衆送信の場合にあつては、送信可能化を含む。)を行うことができる。ただし、当該著作物の種類及び用途並びに当該公衆送信の態様に照らし著作権者の利益を不当に害することとなる場合は、この限りでない。

インターネット配信および個人情報等の取り扱い

1. 写真および動画撮影

記録や広報の目的で、TGN が企画の様子（プレゼンターやプレゼンテーションスライドを含む）を撮影し、後日 TGN のウェブサイトに掲載したり、筑波大学が筑波大学のウェブサイトに掲載したりすることがあります。不都合のある場合は、TGN にご相談ください。

2. マイクロブログサービス Twitter 上での「つぶやき」

プレゼンターや聴衆の活発なディスカッションを促すために、TGN は、マイクロブログサービス Twitter 上での学生プレゼンバトルに関連する「つぶやき」を許可しています。このため、ユーザーによってプレゼンテーション内容に関する「つぶやき」が投稿されることがあります。不都合のある場合には、TGN にご相談ください。

3. 提出書類等の個人情報の取り扱いについて

プレゼンターが TGN に提出する各種の個人情報は、TGN の運営に関する目的でのみ使用されます。提出された個人情報は、TGN によって厳重に管理され、断りなく第三者へ提供されることはありません。

Q & A

Q. プレゼンテーションのスタイルに決まりはありますか？

A. いいえ！例えば、スライドを使っても使わなくてもかまいません。自由な発想で、異分野の方にもわかりやすい、魅力的な研究プレゼンテーションを行ってください。

Q. エントリーできるプレゼンターの学問分野に決まりはありますか？

A. いいえ！様々な学問分野からのエントリーを歓迎します。

Q. 資料を配布してもいいですか？

A. はい！ただし、プレゼンターの側で必要部数を用意してください。

Q. 実験装置などを持ち込んでもいいですか？

A. はい！ただし、危険のないように注意を払ってください。判断が難しい場合は、TGN にご相談ください。

Q. マンガなどのキャラクターをプレゼンテーションに使用してもいいですか？

A. 必要と認められる限度で、可能です。ただし、著作権法第三十五条を参照して、各自の責任で使用してください。

Q. エントリーしたが、出場できなくなりました。

A. エントリーを辞退される場合は、速やかに TGN にお知らせください。

Q. 指導教員のエントリー許可が得られない。

A. 研究室の意向に反する情報流出を防ぐため、指導教員のエントリー許可はエントリーの必要条件となっております。

Q. アブストラクトは全員提出する必要がありますか？

A. はい。予選の1週間前までにエントリーフォームへの入力をもって提出してください。

Q. プレゼンテーションの際の服装は決まっていますか？

A. いいえ！ご自身の判断で自由に決めてください。

Q. 以前、プレゼンバトルに出場しました。今年も出場できますか？

A. はい！昨年よりもパワーアップしたプレゼンテーションを楽しみにしています。

